

四 国

四国の景況は、住宅建築が弱含んだものの、公共工事、生産活動が上向き、輸出が持ち直すなど、回復。

個人消費は、大型小売店販売が増加したほか、乗用車販売も増加し、緩やかな持ち直し。住宅建築は、持家、貸家、分譲住宅いずれも減少し、弱含み。設備投資は、建築着工床面積が減少し、やや弱含み。公共工事は、国、独立行政法人等、県、市町村いずれも増加し、上向き。輸出は、輸送機械が増加し、持ち直し。

生産活動は、一般機械が増加し、上向き。観光は、温泉地、観光地への入込客数が伸び悩み、全体としては横這い。雇用は、建設業、製造業において、新規求人数が増加し、回復。

先行きは、回復の動きが続くとみられている。

景況判断	個人消費	住宅建築	設備投資	公共工事	輸 出	生産活動	観 光	雇用情勢
								